

## 今回の聴きどころ

伊豆フィルにとって記念の年が明け、第51回の定期演奏会を迎える今回はブラームスの大学祝典序曲に続いて、伊豆フィルの第1回定期演奏会で取り上げたベートーヴェンの交響曲第1番を再演いたします。更に、メインプログラムとしてニューヨークのジュリアード音楽院を卒業され、アメリカと日本を中心に活動されているチェリストの佐藤桂菜 (Keina Sato) さんをソリストに迎えドヴォルザークのチェロ協奏曲を演奏いたします。

ブラームスの大学祝典序曲は、管弦楽のための作品を意外なほどわずかしか作らなかったその作品の中でも最もポピュラーな曲です。ドイツの学生歌をつづった、明るく軽快で壮麗さも併せ持った曲です。

ベートーヴェンの交響曲第1番はベートーヴェン初期の作品で、古典的な形式に則りながらもキリリとした若々しさを感じられる曲です。伊豆フィルが成長・発展するスタートとなった曲だけに、当時の団員がこの曲に抱く想いも強く、30年の歴史を重ねてきた伊豆フィルの熱のこもった演奏がお聴きいただけると幸いです。

ドヴォルザークのチェロ協奏曲は、彼のアメリカ時代の代表的な曲である「新世界交響曲」「弦楽四重奏曲アメリカ」が書かれた後に作曲された独奏チェロと管弦楽のための協奏曲です。3年にわたるアメリカ滞年の最後に書かれたが、日に日に増してゆく祖国への想いがあふれんばかりの哀愁となり、故郷ボヘミアの風土と情緒をより一層強く感じさせる壮大な曲です。一般的な公演プログラムで協奏曲がメインの曲になることは珍しいのですが、このチェロ協奏曲はソリストの技巧誇示を目的とした協奏曲とは違い、チェロの技巧を十分に使いながらもオーケストラの豊かな色彩と巧みに融合させており、40分ほどの演奏時間からもチェリストにとって難曲でもあり、十分にプログラムの中心となりえる内容となっています。

## 佐藤 桂菜 (チェリスト)

Keina Satoh

2000年生まれ。ニューヨークのジュリアード音楽院卒業。今秋よりロサンゼルスのコルバーン音楽院に進学し全額無償の奨学生として、クライヴリーンスミス氏に師事。中学卒業後単身渡米、ボストンのウォールナットヒルスクールフォーアーツに入学。同時期にニューイングランド音楽院・プレバトリースクールにダブルスクールで学ぶ。第74回全日本学生音楽コンクール全国大会大学の部第1位。あわせて毎日新聞社奨励賞、NHK会長賞受賞。他多数受賞。2016年NHK名古屋ニューイヤーコンサートに出演し、愛知県芸術文化劇場コンサートホールで円光寺雅彦指揮、名フィルと共演。NHK総合テレビにて放送。2019年NHKラジオ「リサイタル・ノヴァ」に出演。2022年大阪交響楽団ニューイヤーコンサートにてドヴォルザークのチェロ協奏曲を指揮者の園田隆一郎氏と共演。これまでに小澤征爾、竹澤恭子、金子三勇士、清塚信也の各著名人と共演の他、多数のソロリサイタルを行う。カザルス音楽祭、ミュージックアルバム音楽祭、カーティス音楽院サマーフェスティバル、小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、霧島国際音楽祭、ロームミュージックセミナーなどに参加。フランツヘルマーソン、ウェン=シンヤン、堤剛、宮田大など各氏のマスタークラスを受ける。これまでに故久保田顕、廣岡直城、林良一、林裕、中木健二、花崎薫、山崎伸子、エマニュエルフェルドマン、デイヴィッドフィンケル、クララキムの各氏に師事。2021/2022年度ヤマハ音楽支援制度奨学生。2023年度チャンネルピグマリオンデイズ参加アーティスト。

CHANEL NEXUS HALLにて全4回のリサイタルと、大山平一郎氏と室内楽シリーズに出演。

## 小林 雄太 (指揮)

Yuta Kobayashi

1997年新潟県長岡市生まれ。

第58回バザンソン国際指揮者コンクール本選出場。幼少よりピアノ、12歳より打楽器を学ぶ。中越高等学校を経て、給費奨学生として東京音楽大学指揮科に入学。これまでに指揮を広く上淳一、高関健、沼尻竜典、下野竜也ら各氏に学ぶ。ボリス・ベルキン、汐澤安彦、徳永二男各氏による指揮公開マスタークラスを受講。第3回新潟県管打楽器ソロコンテスト第1位。鍵盤楽器奏者として別府アルゲリッチ音楽祭、東京音楽大学シンフォニーオーケストラ定期演奏会等に出演。東京音楽大学創立111周年記念演奏会「指揮クラブフレンドシップコンサート」にて、東京音楽大学特別編成オーケストラを指揮。大学卒業と同時に公益財団法人日本製鉄文化財団2021年度若手指揮者育成支援制度に合格。紀尾井ホール室内管弦楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団で研鑽を積む。これまでに神奈川フィルハーモニー管弦楽団、東京混声合唱団等と共演。日本オペラ振興会等の公演に副指揮者として参加。2021年4月より2023年3月まで京都市ジュニアオーケストラ副指揮者を務めた。

2022年10月、神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者に就任。



## 伊豆フィルハーモニー管弦楽団

Izu Philharmonic Orchestra

平成5年に創設され伊東市を中心に活動を行っているアマチュアオーケストラです。

活動は年2回の定期演奏会の他、小編成のわくわくコンサート、地域や学校での依頼演奏等、伊豆唯一のオーケストラとして地域に密着した活動を心がけ、地元にも所縁のある演奏家や他団体との共演にも積極的に取り組んでいます。

昨年は創立30周年に当たり6月に第50回定期演奏会、12月にガラ・コンサートを開催しました。

団員は伊豆半島はもとより、県内外の広範囲から集まり日々練習に励んでいます。

## ♪ ♪ 団員募集 ♪ ♪

音楽好きの方を募集しています。一緒に演奏しませんか？ぜひ見学にいらして下さい。

練習：日曜日午後(月2~3回)

宇佐美コミセン、はばたき、ひぐらし会館他

ホームページ：www.izu-phil.org

お問い合わせ：板垣 0557-32-0328 野口 090-8072-4614

### 伊東市観光会館ホール

〒414-0024

静岡県伊東市和田1-16-1

JR・伊豆急行「伊東駅」より

徒歩15分

